

KERAFECT CURL ケラフェクト カール

酸性還元剤 と 活性ケラチン

ケラフェクトカール は

新還元剤 チオグリコール酸システアミン と

活性ケラチン ファイバーハンス を配合 ※1剤 活性ケラチン 2剤 ファイバーハンス

用事調整無し で 酸性パーマの施術が可能

ストレートのノウハウを生かして

カール専用に活性ケラチンの配合 をバランスを設計

## KERAFFECT CURL

### ケラフェクトカール

1剤2種 各500ml/¥3,500

2剤 500ml/¥2,500 フォーマーポンプ付100ml/¥1,900



1剤 /4.5//6.5/

### 還元剤

チオグリコール酸システアミン  
システアミン  
チオ乳酸アンモニウム

### 有効成分

低分子活性ケラチン  
中分子活性ケラチン

2剤 /No.2

### ブロム酸

### 有効成分

ファイバーハンス

## G-conc 80%

ジーコンク 380g/¥5,500



### 有効成分

GMT チオグリコール酸グリセリル  
濃度 80%

### 使用用途

ケラフェクトカールに混ぜて  
チオ換算を調整する

**KERAFFECT STRAIGHT pH+**  
**ケラフェクト ストレート ペーハープラス**  
 200ml/¥3,300



**ケラフェクトストレート専用  
 pHコントロール剤**

**有効成分**

リシン(塩基性アミノ酸)

**使用用途**

ケラフェクトストレート8に  
 5%混ぜてpH9に調整する

pH 10.3

ケラフェクトカール (KC)・G-conc ミックススペック表

薬剤基本スペック

※KC=ケラフェクトカール

商材名	pH	AL	チオ換算(%)	還元剤
KC 4.5	4.5(4.54)	0	6.37	チオグリコール酸システアミン システアミン/チオ乳酸アンモニウム
KC 6.5	6.5(6.51)			

ミックスPH値			
KC 4.5	KC 6.5	1 : 1	pH5.25
KC 4.5	KC 6.5	2 : 1	pH4.85
KS pH+ ミックススペック			
KC 6.5	pH+ (5%MIX)	pH8.8/チオ換算 6.06%	

G-conc スペック
GMT濃度80%
チオ換算44%

G-conc 5%mix

G-conc 10%mix

商材名	pH	チオ換算(%)		毛髪の状態	ダメージLv
KC 4.5	4.5	8.16%	9.79%	ハイダメージ毛(ブリーチ等)	5以上
KC 4.5+6.5	2 : 1 4.85			ハイダメージ毛(カラー・パーマ履歴)	4~5
KC 4.5+6.5	1 : 1 5.25			ミドルダメージ毛(カラー・パーマ履歴)	3~4
KC 6.5	6.5			ロー~ミドルダメージ	1~3
KC 6.5 (pH+5%)	8.8			バージン毛 硬毛	0~1

※毛髪の状態・ダメージLv参考数値です

毛髪の状態・癖の強さ等からPHとチオ換算を考慮ください

# ケラフェクト カール 薬剤選定基本

毛髪のダメージレベルに合わせて 薬剤(ph)を選定します  
求めるカールに合わせて ロッド径とチオ換算 を 選定します

画像例



**KERACURL4.5**  
**ウェーブ効率46-48%**

**KERACURL6.5/Gコンク5%**  
**ウェーブ効率43-45%**

**ブリーチ毛/15mmロッド**  
**1剤タイム15分/自然放置/2剤タイム15分**

**バージン毛/15mmロッド**  
**1剤タイム15分/自然放置/2剤タイム15分**

# コールドパーマ 施術手順


## ①カウンセリング



## ②プレシャンプー

ダメージレベルによって  
前処理をする

【推奨商品】

セラフェクトコネクター 

コネクター10倍希釈水を  
毛先、ダメージ部位に塗布

※



## ③ワインディング



つけ巻推奨

1剤がややとろみがあるので  
付けムラの防止と塗り分けの為



## ④放置

放置タイム 15~20分

規定時間前に一度カールチェック

かかりが弱い場合は、長めに時間を置くか  
1段階強めの薬剤の再塗布を検討する



## ⑤中間水洗

シャンプー台で中間水洗

流し残しがあると、酸化不足の原因に  
なり得るのでシャンプー台でよく流す



## ⑥中間処理



コネクター10倍希釈水を全体に塗布



## ⑦2剤塗布

放置タイム 15分



セラフェクトカールNo.2  
ブロム酸を全体に塗布

ロッドの回転数が多い場合や  
しっかりカールを出したいときは  
2回に分けての塗布を推奨



## ⑧流し

セラフェクトシャンプーを使用して  
泡立てての流しを推奨  
薬剤の残臭を防ぐ効果



## ⑨後処理

アシッドリンク 

全体に塗布して流す



## ⑩仕上げ

### 価格設定

酸性パーマ、セラフェクトパーマ  
として別メニューを打ち出す場合

通常のコールドパーマに対して  
+1000~3000円前後がオススメ

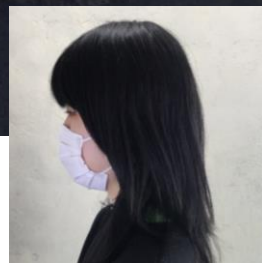
※ハイダメージ毛へのパーマが  
可能になり提案出来るお客様が増えた分  
価格は据え置きにするお店様もおります



全体ブリーチ1回



KC6.5 + GMT5%



全体ブリーチ3回 黒染め



KC4.5:KC6.5 1:1 + GMT5%



インナーをブリーチ1回



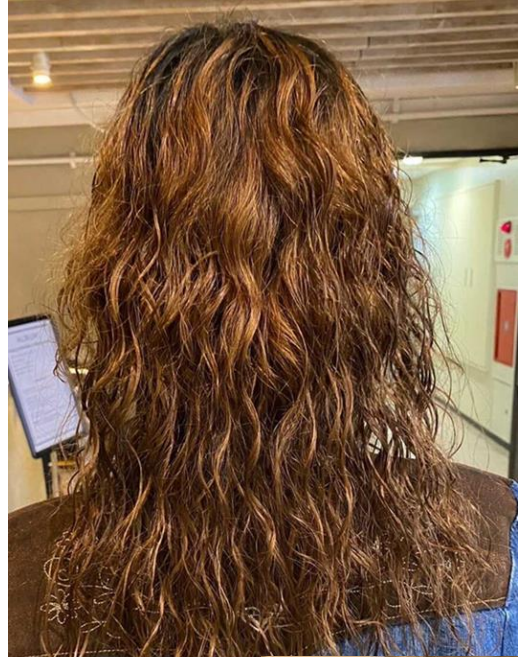
KC6.5 + GMT5%



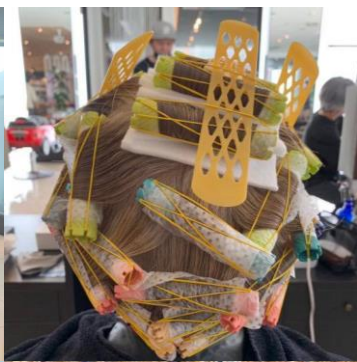
全体ブリーチ3回 黒染め



バングKC4.5  
全体KC6.5 + GMT5%



**KC6.5 + GMT5%**



**KC6.5:KC4.5 1:1 + GMT2%**





**KC4.5**



**根元KC6.5+GMT5%  
他KC4.5:KC6 1:1+GMT5%**



毛先KC6.5  
根元KC4.5



KC6.5



毛先KC6.5  
根元4.5



KC6.5

# よくある質問

Q.ケラフェクトカールは、ブリーチ毛にかけられますか？

A.毛髪のダメージ具合にもよりますが、対応可能です。

酸性域のph4.5と6.5を組み合わせて対応します。

Q.ケラフェクトカールは、健康毛にもかけられますか？

A.毛髪のダメージ具合にもよりますが対応可能です。

1剤とph+とGMTを組み合わせて対応します。

Q.ケラフェクトカールにクリーブは有効ですか？

A.はい、効果的です。

Q.2剤で中和する前に、中間水洗した方がいいですか？

A.中間水洗することを推奨しております。1剤がややとろみのある粘性になっているので  
していただいた方が薬剤の残留も無く、中和もスムーズに行えます。

Q.過水でも中和出来ますか？

A.はい、可能です。

Q.GMTやスピエラを混ぜなくてもパーマかけられますか？

A.毛髪の状態にもよりますが、ケラフェクトカール単品での施術も可能です。

健康毛などの場合は、求めるカールやデザインによって必要になる可能性もあります。

Q.薬剤の放置時間の目安はありますか？

A.基本は、1剤 20分 2剤15分です。求める仕上がりや、毛髪の状態を見て調節してください。

Q.ケラフェクトカール施術後はシャンプーした方がいいですか？

A.軽くシャンプーを泡立ててのお流しをおすすめしております。

薬剤の残留防止と、残臭も少なくなります。

Q.ケラフェクトカールとケラフェクトストレートを混ぜて、粘性を調整して使えますか？

A.はい、可能です。つけデジやデジタルパーマの薬剤塗布の際に

1:1で混ぜてアプリケーターに入れれば塗布しやすくなります。